

講師 山下裕二氏

(明治学院大学教授、日本美術応援団・団長)

1958年、広島県呉市生まれ。明治学院大学教授。東京大学文学部美術史学科卒業、同大学院修了。雪舟をはじめとする室町時代の水墨画の研究を起点に、縄文から現代美術まで、日本美術史全般にわたる幅広い研究を手がける。「五百羅漢 幕末の絵師 狩野一信」(2011年)、「白隠展 禅画に込めたメッセージ」(2012年)、「驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートまで」(2017年)、「奇想の系譜展」(2019年)等の展覧会を監修。最新の著書に「未来の国宝・MY 国宝」(小学館)がある。

【日本美術応援団】1996年、団長・山下裕二氏、団員1号・赤瀬川原平氏で結成。「日本美術応援団」(ちくま文庫)、「京都、オトナの修学旅行」(同)など、6冊の対談集を刊行。2014年、赤瀬川氏が逝去された後、井浦新氏が団員8号として参加。「日本美術応援団 今度は日本美術全集だ!」(小学館)が刊行された。

写真：日本美術応援団 今度は日本美術全集だ! (小学館刊) 撮影：太田真三

若冲、蕭白、芦雪 — 江戸絵画への誘い



講師 井浦新氏

(俳優、日本美術応援団・団員3号)

1974年、東京都生まれ。映画「ワンダフルライフ」(98)に初主演。以降も映画やドラマ、ナレーションと幅広く活動。NHK「日曜美術館」の司会を5年にわたり担当。そのほか「ELNEST CREATIVE ACTIVITY」のディレクターなど務める。現在、NHK連続テレビ小説「なつぞら」に出演中のほか、主演映画「嵐電」(こはく)が公開中。今後、映画「ドラゴンクエスト ユア・ストーリー」「宮本から君へ」と公開作が待機中。

第23回 くれしん文化講演会 日本美術応援団 呉を応援する!

【山下団長からのメッセージ】いま、江戸時代、18世紀京都画壇の画家たちに熱い視線が注がれています。とくに伊藤若冲(1716~1800)は、日本美術史上、人気ナンバーワンの画家になったと言っても過言ではありません。若冲と同時代を生きた、いわゆる奇想の画家である曾我蕭白(1730~81)、長沢芦雪(1754~99)の人気も着実に高まっています。今春、東京都美術館で開催された「奇想の系譜展 江戸絵画ミラクルワールド」は、約30万人もの観客を動員しました。本講演では、この展覧会の出品作を中心に、多くの画像をご覧に入れながら、奇想の画家たちの魅力をみなさんにお伝えしようと思います。

2019 7/27 土

開場 12:30
開演 13:30
終演 15:00

会場 呉信用金庫ホール
[呉市文化ホール] 広島県呉市中央3-10-1

入場無料

要入場整理券

※講演会にご参加いただくには、入場整理券が必要です。
※入場整理券は、呉信用金庫の本支店及び関係先にて配布します。
※満席の場合、立ち見になることもありますのでご了承ください。

【主催】呉信用金庫、くれしん経営者協議会、一般財団法人くれしん芸術文化財団
【協賛】公益財団法人日本中小企業福祉事業団(略称:日本フルハップ)
【後援】呉市、呉市教育委員会、公益財団法人呉市文化振興財団、中国新聞社

【お問い合わせ】 呉信用金庫 地域貢献部「くれしん文化講演会」係 TEL: 0823-25-6826

笑顔と笑顔のおつきあい
呉信用金庫